

秦野市総合計画

はだの 2030

【令和3年度(2021年度)~令和12年度(2030年度)】 【令和3年度(2021年度)~ 令和7年度(2025年度)】



ごあいさつ

「水とみどりに育まれ 誰もが輝く 暮らしよい都市(まち)」

の実現に向けて

本市は、恵まれた自然環境のもとに、昭和52年 (1977年)に定めた都市像「みどり豊かな暮らしよ い都市(まち)」を目指して、まちづくりに努めて きました。

このたび、平成23年(2011年)に策定した現総合計画(HADANO2020プラン)が計画年限を迎えるに当たり、先人たちが築いてきた礎を受け継ぎ、今を生きる多くの市民の思いや願いが詰まった「ふるさと秦野」の新時代を創造する道しるべとして、「秦野市総合計画(はだの2030プラン)」を策定しました。

人生100年時代を迎え、本格的な人口減少、少子・超高齢社会の到来により、市民の生活様式や価値観が大きく変化しています。加えて、近年激甚化する大規模自然災害への対応や新型感染症対策、加速する情報化の進展など、これまでの想定を超えた様々なまちづくりの課題が鮮明になっています。

今、まさにこの難局を乗り越えるための地域力が 市政運営に求められている中、43年ぶりに改定した 新たな都市像「水とみどりに育まれ 誰もが輝く 暮 らしよい都市(まち)」には、市民共有の財産であ る「水とみどり」と共生し、その恵みを享受しなが ら、世界共通の目標であるSDGsの「誰一人取り 残さない」という理念も踏まえ、市民一人ひとりが 夢や希望を持って、生き生きと暮らし、活躍できる よう願いを込めています。

今後、この都市像の実現に向かって、令和12年度 (2030年度)を目標年次とし、より一層の本市の発展を目指し、市民との協働・連携のもとに、持続可能なまちづくりを推進してまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

むすびに、計画策定のために、貴重なご意見、ご 提案をいただきました市民の皆様、各方面から熱心 にご審議をいただきました総合計画審議会委員の皆 様に厚くお礼申し上げます。



目次

序		4
	総合計画の役割と基本的な考え方 計画の期間と構成	
	社会潮流と基本的な策定の視点	
	※持続可能な開発目標(SDGs)とは	
基	本構想 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	基本構想の位置付け及び役割	
	まちづくりの基本理念、都市像	
	都市像実現のための基本目標	
	基本構想の目標年次 人口規模	
	へ口枕候 行財政運営の方針	
	土地利用の基本方針	
	公共施設再配置の方針	
	※新たな都市像	
	「水とみどりに育まれ 誰もが輝く 暮らしよい都市(まち)」	
_	本計画	
		8
		10
		L2
		L4 L7
		20
-		23
		25
市	民との協働・連携による策定経過 ・・・・・・・・・・ 3	30
	市民ワークショップ	
	地域まちづくり計画策定会議	
	オンライン・タウンミーティング及び各種関係団体との意見交換・情報	k提供等
	市民意識調査 パブリック・コメント	
	ハ / リック・コ み / ト	

総合計画の役割と基本的な考え方

1役割

総合計画は、まちづくりの基本理念や将来都市像を掲げ、これを実現するための 基本政策や諸施策の基本的な方向を示すもので、市民と行政の適切な役割分担のもと、 協働・連携し、総合的かつ計画的に市政を推進するための指針となる計画です。

2計画策定に当たっての基本的な考え方

- ① SDGsの理念を踏まえた持続可能なまちづくりを目指した計画
- ② 多様な主体との協働・連携を踏まえた計画
- ③ 本市の資源と市内8地区の特性を生かした計画
- ④ 事業の創造・縮充の視点を取り入れた計画
- ⑤ 財政推計と連動した計画
- ⑥ 現行計画の評価を反映させた計画
- ⑦ 実効性を確保した計画

計画の期間と構成

総合計画は、令和3年度(2021年度)から令和12年度(2030年度)までの10年間のまちづくりの方向性を示す「基本構想」と5年間の具体的施策や事業内容を示した「基本計画(リーディングプロジェクト・施策大綱別計画・地域まちづくり計画)」、単年度ごとの「実施計画」の三層構造で構成します。



計画の期間



社会潮流と基本的な策定の視点

- ① 急速に進む人口減少、少子・超高齢社会への対応
- ② ICTの進展への対応
- ③ 暮らしの安全・安心への対応
- ④ 地球規模の環境問題への対応と循環型社会の構築
- ⑤ 地域づくりの担い手不足への対応

持続可能な開発目標(SDGs)とは

持続可能な開発目標(SDGs)とは、平成27年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すための国際目標です。17のゴール、169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。

本市がこれまで取り組んできたまちづくりは、SDGsの理念と一致するものであり、引き続き、その理念を踏まえた持続可能なまちづくりを推進することにより、世界が目指す持続可能な社会の実現にも貢献するものと考えています。



基本構想

基本構想の位置付け及び役割

- 本市が目指す都市像とこれを実現するためのまちづくりの基本的な目標を定めたもの
- 持続的なまちづくりを進めるに当たり市民と行政が協働・連携し、総合的かつ計画的 に市政を推進する指針となるもの

■ まちづくりの基本理念、都市像

- 基本理念 = 秦野市民憲章(昭和44年(1969年)10月制定)
- 都市像 = 「水とみどりに育まれ 誰もが輝く 暮らしよい都市(まち)」

■ 都市像実現のための基本目標

- ① 誰もが健康で共に支えあうまちづくり
- ② 生涯にわたり豊かな心と健やかな体を育むまちづくり
- ③ 名水の里の豊かな自然と共生し安全・安心に暮らせるまちづくり
- ④ 住みたくなる訪れたくなるにぎわい・活力あるまちづくり
- ⑤ 市民と行政が共に力を合わせて創るまちづくり

基本構想の目標年次

令和12年度(2030年度)

人口規模

157,000人(令和12年(2030年)における人口規模の想定)

行財政運営の方針

- 日々変化する社会経済情勢に迅速かつ適切に対応する
- 「新たな日常」などを踏まえ、情報通信技術(ICT)の積極的な活用や多様な主体 との協働・連携、秦野を愛する職員づくりなどを図る
- 人口減少・経済縮小の中であっても、真に必要な行政サービスの質を高め、地域の営みや市民生活が充実したものになっていく縮充社会の実現を目指す
- 合理的根拠に基づく政策立案(EBPM)の考え方を踏まえた財源の適正配分により、 将来にわたり安定的な行財政運営を進める

土地利用の基本方針

- 土地の有限性と公共の福祉に配慮する
- 恵まれた自然環境や景観を生かし、良好な生活環境の確保、産業活動の利便性の向上 及び都市の持続的な発展を図る
- 小田急線4駅と高規格幹線道路等の交通結節点を生かした土地利用を目指す
- 都市的土地利用への転換については、周辺環境への配慮及び産業規模などを総合的に 検討し推進する

公共施設再配置の方針

- 真に必要性の高い公共施設サービスを将来にわたって持続可能なものとするため、長期的な展望に立ち、公共施設の持つ機能をできる限り維持しながら総量を削減する
- 施設整備に当たっては、複合化を基本とした検討を進める
- 効率的、効果的な利活用を図るため、市民や民間事業者の力を活用した施設の管理運営を進める
- 施設を更新時期まで良好な状態で使用するため、予防保全の観点に立った計画的な維持管理に努める

新たな都市像

「水とみどりに育まれ誰もが輝く暮らしよい都市(まち)」

前都市像「みどり豊かな暮らしよい都市(まち)」は、人口増加を前提とした急速な「都市化」が進み、「環境との調和」が求められた昭和の時代に定めたものでした。

それから43年の時を経て、時代は平成から令和へと移り変わり、本格的な人口減少、 少子・超高齢社会が到来した中、新たな都市像は「市民一人ひとり」に焦点を当て、誰も が活躍し、まちの活力が維持できる要素を加えることにより、持続可能な都市(まち)を 目指すことをコンセプトとしました。

また、平成28年に環境省が実施した名水百選選抜総選挙「おいしさが素晴らしい名水」部門で、「おいしい秦野の水 丹沢の雫」が全国1位に輝きました。市民意識調査の結果においても、秦野盆地が育んだ日本一の名水への関心の高さが表れていたこともあり、「豊かな自然」を象徴するキーワードを「水とみどり」としました。



リーディングプロジェクト

リーディングプロジェクトとは

リーディングプロジェクトとは、新たな都市像「水とみどりに育まれ 誰もが輝く 暮らしよい都市(まち)」の実現に向けて、基本計画全体をリード(先頭に立って導く)し、誘導的、重点的に取り組んでいくプロジェクトです。

リーディングプロジェクトには、それぞれ施策大綱別計画の分野を横断し、相互に関連性を持たせることで相乗効果を発揮する事業を位置付け、市民、事業者、各種団体等、多様な主体との協働・連携によりプロジェクトの実現を目指します。

リーディングプロジェクト 『"住んでみよう・住み続けよう"秦野みらいづくりプロジェクト』の構成

本格的な人口減少、少子・超高齢社会に対応し、持続可能なまちづくりへの転換を図るため、現在、優先的に取り組んでいる「未来へつなぐ5つの重点事業」は、国の総合戦略が目標とする人口減少や地域経済の縮小などを克服するための有効な施策であると言えます。

リーディングプロジェクトは、「秦野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標とし、「未来へつなぐ5つの重点事業」をベースに、国の総合戦略や社会環境の変化、秦野らしさを踏まえて、5つのプロジェクトで構成します。

秦野市まち・ひと・しごと創生総合戦略



"住んでみよう・住み続けよう"秦野みらいづくりプロジェクト

《第2期

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(国)》

- ①稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする【経済·雇用】
- ②地方とのつながりを築き、地方への新しい ひとの流れをつくる【移住定住・関係人口】
- ③結婚・出産・子育ての希望をかなえる 【結婚・出産・子育て支援】
- ④ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【都市機能・日常生活サービス機能の維持・ 確保、魅力づくり】

《秦野らしさ》

- 【ひと】人と人とのつながりを大切にする 豊かな心
- 【自然】四季折々に豊かな表情を持つ丹沢 の恵み〜水・みどり〜
- 【まち】小田急線4駅と東名・新東名高速道路3か所のICを生かした快適で利便性の高い住環境

《社会環境の変化》

本格的な人口減少、少子・超高齢社会など

《未来へつなぐ5つの重点事業》

- ①地域医療の充実・強化 ②中学校給食の完全実施 ③教育水準の改善・向上
- ④小田急線4駅周辺のにぎわい創造 ⑤新東名・246バイパスの最大活用

"住んでみよう・住み続けよう" 秦野みらいづくりプロジェクト

プロジェクト1

プロジェクト

秦野らしい豊かな自然環境の中で、誰もが健康で生き生きと活躍し、 住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくりに取り組みま す。

- ① 水とみどりを育む取組みの推進
- ② 人生100年時代の健康長寿に向けた取組みの推進
- ③ 生きがいを持って安心して暮らせるまちづくりの推進
- ④ 災害や犯罪に強いふるさとづくりの推進

プロジェクト2

プロジェクト子育て・教育

結婚・妊娠・出産・育児への切れ目ない支援を行い、安心して子育てできる環境を整備するとともに、教育水準の改善・向上や中学校給食の完全実施を中心とした取組みにより、秦野の未来を担う子どもたちの生きる力を育む教育環境づくりに取り組みます。

- ⑤ 安心して妊娠・出産できる環境づくりの推進
- ⑥ 秦野で子育てして良かったと思える環境づくりの推進
- ⑦次代を担う「はだのっ子」の確かな学力向上施策の推進
- ⑧ 市民総ぐるみによる学校給食の推進

プロジェクト3

「温泉」、「大学」、「まちの中心地、文化歴史」、「表丹沢」など、小田急線4駅それぞれの魅力ある地域資源や特色を生かした、楽しい「まち歩き」の仕掛けづくりなどにより、活力あふれるにぎわい創造に取り組みます。

- ⑨ 温泉を生かしたにぎわい創造の推進
- ⑩ 学生の力を生かしたにぎわい創造の推進
- ⑪ 文化財・桜・湧水を生かしたにぎわい創造の推進
- ② 丹沢登山や渋沢丘陵を生かしたにぎわい創造の推進

プロジェクト4

プロジェクト 最大活用 246

新東名高速道路の開通を本市発展の絶好の機会と捉え、 産業・観光振興の両面から最大活用を図るとともに、国 道246号バイパスの早期全線事業化・整備の促進に取り 組みます。

- ③ 表丹沢魅力づくり構想の推進
- (4) 地域特性を生かした企業誘致の推進
- ⑤ 新たな人の流れを支えるネットワーク形成の推進
- ⑯国道246号バイパス(厚木秦野道路)早期全線事業 化・整備の促進

プロジェクト5

 \mathcal{O}

プロジェクト

新型感染症の収束を見据え、市民の「健康と医療」、「日々の暮らし」、「地域経済」を守る3本柱での対策を充実させるとともに、スマート自治体への転換やデジタル化を推進し、新たな日常の創造に取り組みます。

- ⑪ 新型コロナウイルスと共存した感染症対策と経済活動の推進
- ⑱ デジタル化の推進

横断 プロジェクト

移住・定住人口の増加につなげます。人口」を創出・拡大させ、地域経済の活性化を図る「働きたい」、「何度でも行ってみたい」につながプロジェクト3・4を組織横断的に進め、「住み

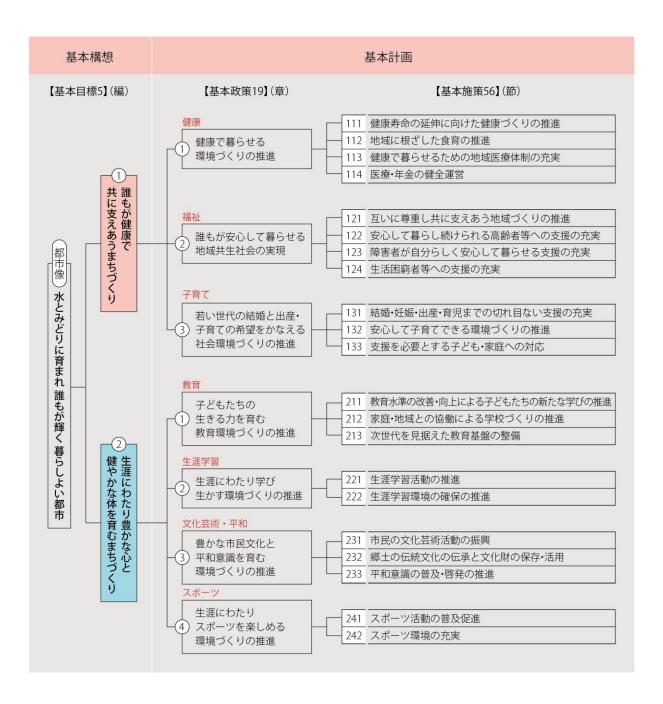
POIFCT

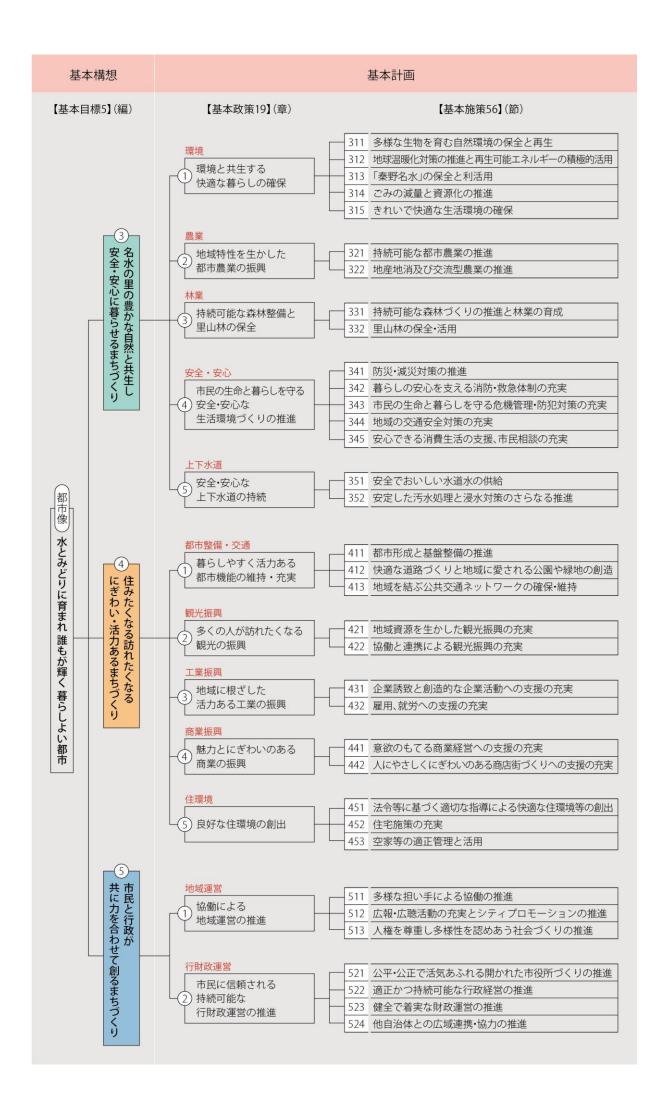
9

基本計画

施策大綱別(分野別)計画の体系

本市の限りない発展を願い、昭和44年に定めた市民憲章の理念のもとで、新たな都市像を定め、これを実現するため、5つの基本目標、19の基本政策、56の基本施策を設定し、具体的な施策の展開を図ります。





基本計画 第1編 【健康・福祉・子育て】

誰もが健康で共に支えあうまちづくり

● 令和3年度~7年度の主要な建設事業費等

主な取組み	事業費 (千円)	施策体系 番号
周産期医療及び小児医療の充実 (秦野赤十字病院における医療体制強化への支援)	125,000	113
地域共生社会の実現に向けた地域力の強化と包括的な支援体制の推進 (地域共生支援センターの運営)	49,570	121
保育所等利用環境の向上 (施設の計画的な改修等)	125,340	131

基本政策1

健康で暮らせる環境づくりの推進【健康】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
111	健康寿命の延伸に向けた健康づくり の推進	 生活習慣病の重症化予防 地域に根ざした健康づくりの推進 疾病の早期発見及び予防の推進 感染症の予防と適切な情報提供(☆) 特定健康診査・特定保健指導の受診率及び利用率の向上
112	地域に根ざした食育の推進	・食を通じた健康づくり・地域に根ざした食育の推進
113	健康で暮らせるための地域医療体制 の充実	 ・秦野赤十字病院の整備支援 ・救急医療体制の充実 ・周産期医療及び小児医療の充実(☆) ・看護師等確保の支援 ・災害時における医療体制の充実
114	医療・年金の健全運営	ジェネリック医薬品の使用促進レセプト点検の強化国民年金の啓発・加入促進





誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現【福祉】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
121	互いに尊重し共に支えあう地域づく りの推進	 ・地域共生社会の実現に向けた地域力の強化と包括的な支援体制の推進(☆) ・地域と連携した福祉サービスの充実 ・成年後見制度の利用促進 ・エイジフレンドリーシティの推進(☆)
122	安心して暮らし続けられる高齢者等へ の支援の充実	 ・地域包括ケアシステムの推進 ・高齢者の安全・安心の確保 ・認知症施策の総合的な推進 ・介護保険サービスの充実 ・介護サービスの質や介護人材の確保と情報提供 ・高齢者の介護予防・自立支援の推進 ・高齢者の就労支援(☆)
123	障害者が自分らしく安心して暮らせる 支援の充実	・障害者が自らの意思決定に基づく自己実現を図る仕組みづくり・障害者の地域生活を重視した支援体制の充実・障害者の就労支援と生きがいづくり・障害者が安全・安心に暮らせる環境づくり
124	生活困窮者等への支援の充実	・ 就労支援の充実・ 生活困窮者等の自立支援

基本政策3

若い世代の結婚と出産・子育ての希望をかなえる 社会環境づくりの推進【子育て】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
131	結婚・妊娠・出産・育児までの切れ 目ない支援の充実	 ・安心して妊娠・出産ができる保健体制の充実(☆) ・健診の場を活用した子育て支援の充実 ・保育所等利用環境の向上(★) ・子ども・子育て環境の拡充(☆) ・若い世代への結婚支援(☆)
132	安心して子育てできる環境づくりの 推進	子どもの居場所づくりへの支援全児童を対象とした安全・安心な居場所づくり(☆)はだのこども館の利便性と事業の充実(☆)
133	支援を必要とする子ども・家庭への 対応	子どもの健やかな成長のための相談支援の充実(☆)若者の自立のための支援ひとり親家庭等の子どもへの学習支援(☆)ひとり親家庭等の保護者の自立に向けた環境の整備





基本計画 第2編【教育·文化·スポーツ】 生涯にわたり豊かな心と健やかな体を育むまちづくり

令和3年度~7年度の主要な建設事業費等

主な取組み	事業費 (千円)	施策体系 番号
中学校給食の完全実施 (整備・運営等)	1,540,658	213
学校教育の情報化 (ICT環境の充実及び適切な維持管理)	299,010	213
学校施設等環境改善の推進 (学校施設の計画的改修、校舎等照明の L E D 化等)	701,433	213
公民館設備等の計画的改修 (トイレ改修、照明の L E D化等)	103,235	222
図書館設備等の計画的改修 (エレベーター、給排水設備の更新等)	27,058	222
スポーツ施設などの整備・充実 (おおね公園温水プール、総合体育館、陸上競技場等)	564,831	242







子どもたちの生きる力を育む教育環境づくりの推進【教育】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
211	教育水準の改善・向上による子ども たちの新たな学びの推進	 ・園小中一貫教育の推進(☆) ・確かな学力の定着・向上(☆) ・はだの元気っ子プランの推進(☆) ・幼児教育・保育の質の充実(☆) ・インクルーシブ教育の推進 ・福祉・人権教育の推進、道徳教育の推進 ・いじめ・不登校対策の推進 ・薬物乱用防止教育の推進
212	家庭・地域との協働による学校づく りの推進	コミュニティ・スクール研究実践事業の推進(☆)郷土を愛し、大切にする子どもの育成
213	次世代を見据えた教育基盤の整備	 中学校給食の完全実施(☆★) 学校業務改善事業の推進 学校教育の情報化(☆) 学校図書館の充実 学校施設等環境改善の推進(★) 教育施設一体化の推進

基本政策2

生涯にわたり学び生かす環境づくりの推進【生涯学習】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
221	生涯学習活動の推進	 地域コミュニティ活動拠点としての公民館事業の充実 地域づくりを担う人材育成の推進 地域における学習成果の活用の推進 家庭教育支援の充実 学習環境づくりの推進 暮らしに役立つ図書館づくりの推進 特色ある図書館活動の推進
222	生涯学習環境の確保の推進	公民館設備等の計画的改修 (★)図書館設備等の計画的改修 (★)公民館整備計画の検討 (☆)





豊かな市民文化と平和意識を育む環境づくりの推進【文化芸術・平和】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
231	市民の文化芸術活動の振興	市民の自主的な創作活動に対する支援の充実文化芸術活動の成果活用の支援の充実文化会館設備機器等の計画的な更新(★)質の高い文化芸術の提供
232	郷土の伝統文化の伝承と文化財の 保存・活用	・文化財の保存管理の推進・はだの歴史博物館の運営の充実・文化財等収蔵施設の検討(☆)・波多野庄の復活(☆)
233	平和意識の普及・啓発の推進	平和意識の普及・啓発多様な国際交流活動の促進

基本政策4

生涯にわたりスポーツを楽しめる環境づくりの推進【スポーツ】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
241	スポーツ活動の普及促進	スポーツ・レクリエーション人口の拡大クライミングの普及促進(☆)
242	スポーツ環境の充実	スポーツ施設等の整備・充実(★)スポーツ関係団体等への支援・育成







基本計画 第3編【環境・農林業・安全・安心・上下水道】

名水の里の豊かな自然と共生し安全・安心に暮らせるまちづくり

令和3年度~7年度の主要な建設事業費等

主な取組み	事業費 (千円)	施策体系 番号
秦野名水の利活用 (紀伊ノ守水源整備)	7,500	313
田原ふるさと公園の魅力向上による利用促進 (直売所改修等)	3,527	322
ふるさと里山の整備	182,164	332
消防車両・消防施設・設備の充実 (消防車両の更新、鶴巻分署屋上防水工事等)	420,680	342
消防団施設や組織の強化 (消防団車庫待機室の建替え等)	270,475	342
救急高度化の推進 (高規格救急自動車・高度救急救命処置用資器材の整備)	140,416	342

基本政策1

環境と共生する快適な暮らしの確保【環境】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
311	多様な生物を育む自然環境の保全と 再生	 生物多様性の保全 自然環境保護思想の普及と自然保護意識の高揚 市街地における緑地の確保 くずはの広場の整備・充実(★) 自然観察の森・緑水庵の整備・充実(★)
312	地球温暖化対策の推進と再生可能エ ネルギーの積極的活用	再生可能エネルギーの調査・導入(★)交通需要マネジメント(TDM)施策の推進環境教育の充実
313	「秦野名水」の保全と利活用	・地下水のマネジメント・秦野名水の利活用 (☆★)・きれいな地下水の保全と再生
314	ごみの減量と資源化の推進	ごみの減量・資源化の推進事業系ごみ減量の推進リサイクルシステムの構築及び拠点整備
315	きれいで快適な生活環境の確保	・河川水質の維持・向上・公害関係法令による規制基準の遵守及び監視体制の強化・河川浄化月間を中心とした清掃活動の実施・環境美化の促進・家庭用小型合併処理浄化槽への転換促進





地域特性を生かした都市農業の振興【農業】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
321	持続可能な都市農業の推進	「農」の担い手確保・育成対策の推進担い手への農地集積の促進営農環境の向上による中心的な担い手の経営発展の促進鳥獣被害対策の推進農地の流動化促進と荒廃農地の解消を図る農道の整備
322	地産地消及び交流型農業の推進	・地産地消の推進・特産農産物の振興・観光農業の推進・田原ふるさと公園の魅力向上による利用促進(☆★)

基本政策3

持続可能な森林整備と里山林の保全【林業】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
331	持続可能な森林づくりの推進と林業 の育成	・水源の森林づくりの推進・地域水源林長期施業受委託の推進・民有林整備活用の推進・地場産木材を搬出する林道の整備(★)・地場産木材の普及、活用
332	里山林の保全・活用	市民による森林づくりの推進ふるさと里山の整備里地里山保全再生活動団体に対する支援森林セラピー基地及びセラピーロードの活用





市民の生命と暮らしを守る安全・安心な生活環境づくりの推進 【安全・安心】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
341	防災・減災対策の推進	 地域防災体制の整備・強化 災害応急体制の充実 災害予防の促進(☆★) 建築物の耐震化の促進と地震後の対策の推進 河川・水路の維持管理と整備(★) 河川等の整備の促進
342	暮らしの安心を支える消防・救急 体制の充実	 消防車両・消防施設・設備の充実(★) 警防体制の充実強化(☆) 消防団施設や組織の強化(★) 救急高度化の推進(★) 応急手当の普及と啓発 火災予防の推進
343	市民の生命と暮らしを守る危機管 理・防犯対策の充実	・危機管理体制の充実・防犯活動の推進・自治会等との協働による防犯灯の設置及び維持管理・防犯情報の提供の充実・防犯カメラの設置及び維持管理
344	地域の交通安全対策の充実	・交通安全の啓発と教育の推進・自転車安全対策の充実
345	安心できる消費生活の支援、 市民相談の充実	消費者被害未然防止のための啓発活動の充実消費生活相談の充実専門相談体制の充実犯罪被害者等への支援(☆)

基本政策5

安全・安心な上下水道の持続【上下水道】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
351	安全でおいしい水道水の供給	 ・水道水源確保へのさらなる取組み(★) ・管路・施設の予防保全型管理の推進 ・計画的な管路の更新整備と耐震化(★) ・計画的な施設の更新整備と耐震化(★) ・非常時に備えた施設や体制の充実(★) ・水道事業の経営の健全化
352	安定した汚水処理と浸水対策のさ らなる推進	 ・汚水処理区域の整備(★) ・下水汚泥の有効活用 ・効果的な浸水対策の推進(★) ・計画的な管きょの更新整備と耐震化(★) ・計画的な施設の更新整備と耐震化(★) ・非常時に備えた設備や体制の充実 ・水洗化の普及促進 ・公共下水道事業の経営の健全化

基本計画 第4編【にぎわい・活力】

住みたくなる訪れたくなるにぎわい・活力あるまちづくり

令和3年度~7年度の主要な建設事業費等

主な取組み	事業費 (千円)	施策体系 番号
新東名周辺の道路等整備事業の推進 (構想路線の整備等)	2,414,365	411
秦野駅南部(今泉)土地区画整理事業の推進	2,256,642	411
新市街地ゾーンの土地利用検討(西大竹地区)	232,000	411
新市街地ゾーンの土地利用検討(戸川地区)	577,000	411
桜並木の適正な維持管理	151,710	412
秦野駅周辺のにぎわいづくりに向けた震生湖の活用 (震生湖散策道等整備)	37,827	421
ピークハントを目指さない新たな山岳ハイキングコースの整備 (大倉高原山の家の解体工事等)	50,250	421
管理不全空家対策の強化 (空家解体・管理推進補助金等)	24,500	453
空家活用の促進 (空家バンク補助金等)	43,977	453

基本政策1

暮らしやすく活力ある都市機能の維持・充実【都市整備・交通】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)	
411	都市形成と基盤整備の推進	 ・新東名周辺の道路等整備事業の推進(☆★) ・国道・県道の整備促進 ・秦野駅南部(今泉)土地区画整理事業の推進(★) ・新市街地ゾーンの土地利用検討(西大竹地区)(☆★) ・新市街地ゾーンの土地利用検討(戸川地区)(☆★) ・新たな都市的土地利用の検討 ・コンパクト・プラス・ネットワーク型都市構造の推進 	
412	快適な道路づくりと地域に愛される 公園や緑地の創造	 ・市道改良事業の推進(★) ・狭あい道路整備事業の推進(★) ・交通安全施設整備事業の推進(★) ・道路施設の適正な維持管理(★) ・道路舗装の適正な維持管理(★) ・桜並木の適正な維持管理(☆★) ・公園及び緑地の適正な維持管理(★) ・道路・公園美化推進活動の支援 	
413	地域を結ぶ公共交通ネットワークの 確保・維持	・持続可能な乗合タクシー路線の確保・維持・効率性・利便性の向上を目指したバス路線網の再構築・高速バス路線の充実・鉄道事業者との連携強化	

多くの人が訪れたくなる観光の振興【観光振興】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
421	地域資源を生かした観光振興の充実	 表丹沢等の魅力向上の推進 (☆) 鶴巻温泉駅、東海大学前駅、秦野駅周辺のにぎわいづくりに向けた源泉や弘法山公園等の活用 (★) 秦野駅周辺のにぎわいづくりに向けた震生湖の活用 (★) 渋沢駅周辺のにぎわいづくりに向けた頭高山周辺の活用 花のある観光地づくりの推進 ピークハントを目指さない新たな山岳ハイキングコースの整備 (★) ヤビツ峠レストハウスを活用したヤビツ峠周辺の観光 (☆★) 表丹沢野外活動センターの機能及び利便性の充実と事業の拡大
422	協働と連携による観光振興の充実	観光協会との連携強化表丹沢登山の安全対策強化

基本政策?

地域に根ざした活力ある工業の振興【工業振興】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
431	企業誘致と創造的な企業活動への支 援の充実	 ・企業誘致及び企業の施設再整備への支援 ・中小企業の経営安定、向上に向けた金融支援(☆) ・中小企業の経営力・技術力強化に係る人材育成への支援 ・中小企業の受発注取引機会の促進 ・新製品、新技術の研究開発の促進 ・中小企業の経営革新の促進と創業支援
432	雇用、就労への支援の充実	・求職者の就職支援及び就業機会の確保・多様な人材の就労支援及び雇用促進・福利厚生事業への支援・「働き方改革」による労働環境の充実・県等関係機関との連携による地域雇用の創出







魅力とにぎわいのある商業の振興【商業振興】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
441	意欲のもてる商業経営への支援の 充実	・地域資源を活用した地域ブランド育成の推進・個店の魅力発信の充実・経営相談への支援・経営者人材育成の促進
442	人にやさしくにぎわいのある商店 街づくりへの支援の充実	・商店街における魅力ある個店の創業支援・にぎわいにつながる商店会活動への支援・小田急線4駅周辺の特色ある商業環境の形成・魅力ある商店街づくりのための環境整備支援

基本政策5

良質な住環境の創出【住環境】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
451	法令等に基づく適切な指導による 快適な住環境等の創出	・法令等による安全で良好な住環境等の創出・市民、事業者との協働によるまちづくりの推進
452	住宅施策の充実	総合的な住宅施策の検討(☆)さと地共生住宅開発許可制度の推進効率的な市営住宅の運営(☆★)
453	空家等の適正管理と活用	・管理不全空家対策の強化(☆)・空家活用の促進(☆)







基本計画 第5編【市民と行政のパートナーシップ】 市民と行政が共に力を合わせて創るまちづくり

令和3年度~7年度の主要な建設事業費等

主な取組み	事業費 (千円)	施策体系 番号
地域コミュニティ組織・事業への支援 (まちづくり事業交付金の拡充)	40,000	511
I C T を活用した行政運営効率化の推進 (内部事務システムの拡充等)	284,824	522
庁舎環境の整備 (受変電設備等)	261,570	522
秦野市・伊勢原市消防指令業務共同運用 (共同指令センターの建設・運用)	1,498,680	524

基本政策1

協働による地域運営の推進【地域運営】

	基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
511	多様な担い手による協働の推進	 ・地域コミュニティ組織・事業への支援(☆) ・自治会館等施設への支援 ・自治会組織の設立及び法人化の支援 ・協働事業の推進 ・市民活動団体等への支援 ・協働によるまちづくりの活性化(☆) ・大学と連携した地域課題への取組み ・関係人口の創出・拡大の取組み(☆)
512	広報・広聴活動の充実とシティプロ モーションの推進	 広報活動の充実 シティプロモーションの推進 広聴活動の充実
513	人権を尊重し多様性を認めあう社会 づくりの推進	・人権啓発活動の推進及び相談等の実施・男女共同参画社会の推進・ドメスティック・バイオレンス(DV)の防止及び被害者に対する支援・外国籍市民相談窓口の充実・地域の国際化の推進





市民に信頼される持続可能な行財政運営の推進【行財政運営】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
521	公平・公正で活気あふれる開かれた 市役所づくりの推進	 ・意欲の高い人材の確保と誰もが活躍できる職場づくりの推進(☆) ・心身共に健康に働くことのできる環境づくりの推進(☆) ・意識改革や感性を磨く人材育成の場づくり(☆)
522	適正かつ持続可能な行政経営の推進	 はだの行政サービス改革基本方針の推進(☆) 公共施設再配置計画に基づく集約化等の推進 指定管理者制度等の導入(公園等施設、文化会館、弘法の里湯、表丹沢野外活動センター)(☆) 公共施設の利用者負担等の適正化等の推進 公共施設保全計画(仮称)の推進(☆) ICTを活用した行政運営効率化の推進(☆) 各種手続のデジタル化の推進(☆) 地域力を育む適正な入札及び契約の推進 庁舎環境の整備(★) 行政文書の適正管理の推進(☆) 市有地の有効活用(☆)
523	健全で着実な財政運営の推進	 財政推計に基づく計画的な財政運営 適正な実質収支及び財政調整基金現在高の確保 適正な市債(事業債)の借入れ 納税につなげる環境づくりの推進(☆) 償却資産調査の強化(☆) 納付環境の拡充(☆)
524	他自治体との広域連携・協力の推進	・積極的な広域連携・協力体制の推進・広域連携による誘客の推進・消防の広域連携・協力の推進(★)





基本計画

地域まちづくり計画

地域まちづくり計画の位置付け・役割

地域まちづくり計画は、本市の都市像「水とみどりに育まれ 誰もが輝く 暮らしよい都市 (まち)」の実現を図り、市民一人ひとりが地域に愛着を持ち、地域の個性や魅力を生かし たまちづくりを市民と行政が協働・連携して進めるための指針とするものです。

地域まちづくり計画の意義等

1地域づくりの指針

まちづくりの推進には、その主体となる地域住民が地域の特性や課題を把握し、 まちづくりの必要性を認識するとともに、地域のまちづくりに対する考え方や方針を 行政と共有することが大切です。地域まちづくり計画は、市民一人ひとりがまちづく りの構成員としての認識に立ち、自助、共助の立場から、地域に根ざしたまちづくり に参加し実践していくための指針となるものです。

2協働による地域づくり

この地域まちづくり計画は、地区まちづくり委員会を中心とした市内 8 地区の地域まちづくり計画策定会議により検討、提案された計画案をもとに、地域特性を踏まえつつ、市全体としての調和も考慮しながら作成しました。

この計画をもとに、地域と行政が共に目指す地域(まち)の姿に向かって持続的に行動し、地域が活性化することにより本市のまちづくりの発展につなげていきたいと考えています。

地域区分

それぞれの地域における まちづくりの課題等に対応 するため、自然や歴史、文 化等の視点から、市内8地 区(本町、南、東、北、大 根、鶴巻、西、上)ごとに 定めます。



本町地区 地域まちづくり計画

■ 目指す地域(まち)の姿

- ① 目指すまちの姿(将来像) 活力とふれあいに満ちた、きれいで安全な暮らしよいまち
- ② 基本理念

コミュニティ活動が活発で高齢者から子どもたちに伝統文化が受け継がれるなど、 世代間の交流が盛んなふれあいの心を大切にしたまちを目指します。

■ 地域づくりの基本目標

- ① にぎわいづくりによる活気あふれるまち
- ② 地域活動や多世代交流が盛んで、多文化が共生するあたたかいまち
- ③ みんなで子どもや高齢者、障害者を支えるまち
- ④ 子どもや高齢者の交通安全が確保されたまち
- ⑤ 安心して暮らせる災害に強く、治安のよいまち
- ⑥ 豊かな自然に囲まれ、歴史と伝統を感じるまち

■ 地域版リーディングプロジェクト

① プロジェクト名

地域と秦野曽屋高校との連携強化

- ② プロジェクトの内容
 - ・自治会館等を利用した部活動発表会の開催
 - ・地域イベント (お祭り) への参加やボラン ティア活動 (清掃活動等) の共同実施
 - ・ピースキャンドルナイトなど市のイベントを 通じた地域と高校生との交流
 - ・学校イベント(文化祭、SOYAターキー フェスタ)への協力



南地区 地域まちづくり計画

■ 目指す地域(まち)の姿

① 目指すまちの姿(将来像) 豊かな水と緑に囲まれ、素晴らしい環境で誰もが住んでみたいと思うまち

■ 地域づくりの基本目標

- ① 交通安全、防犯、防災対策による安全で安心して暮らせるまち
- ② ふれあいやいたわりによる、生きがいを持って暮らせるまち
- ③ 安心して子育てができ、子どもたちが心豊かに成長できるまち
- ④ 恵まれた自然を生かした観光地、名所づくりによる活力に満ちたまち
- ⑤ 地区にかかわる様々な人々が交流するあたたかいまち

■ 地域版リーディングプロジェクト

① プロジェクト名桜を生かした、地域の活性化

② プロジェクトの内容

- ・はだの桜みちの地域ブランド化
- ・桜に対する地域住民等への意識付け
- ・地区内の桜を回遊できるための工夫



東地区 地域まちづくり計画

■ 目指す地域(まち)の姿

- ① 目指すまちの姿(将来像)
 - 豊かな自然と歴史や文化が調和した住みよいまち
- ② 基本理念
 - 心の絆を大切にするまちづくり

■ 地域づくりの基本目標

- ① 住民が誇りにできる丹沢や大山、湧水等の豊かな自然と、史跡や文化財等の遺産を積極的に生かしたまちづくり
- ② 豊かな自然に囲まれたゆとりある環境を大切にした、安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり
- ③ 日常のふれあいや共同活動を通して生み出される連帯感や信頼関係を基礎に、自分たちが住んでいる地域をみんなの力で支えあい、住みよくしていく心の絆を大切にするまちづくり

■ 地域版リーディングプロジェクト

① プロジェクト名

田原ふるさと公園等を生かした地域活動

- ② プロジェクトの内容
 - ・地域と行政が連携した田原ふるさと公園、実 朝公首塚周辺のより一層の活性化の検討
 - ・田原ふるさと公園、緑水庵、ヤビツ峠のヤビッ峠レストハウス等を活用した地域活動 (フリーマーケット、骨董市、自然観察ツアー、史跡巡りツアー等)の開催
 - ・里地里山ボランティア団体を中心に、地域や 東海大学生が連携した地域イベントへの参画
 - ・市と地域が連携した各拠点の維持管理



北地区 地域まちづくり計画

■ 目指す地域(まち)の姿

- ① 目指すまちの姿(将来像)
 - 豊かで美しい自然と共生し、地域の活力があるまち
- ② 基本理念

良好な河川環境、みどり豊かな里地里山を保全しながら、地域住民のふれあいがあり、安全で快適に住み続けることができるまち

■ 地域づくりの基本目標

- ① 誰もが安全で安心して暮らし続けられるまち
- ② 新東名高速道路を中心に利便性の高い活力あるまち
- ③ みどり豊かな自然景観の適切な保全と活用による魅力あるまち
- ④ 住民のふれあいと交流が盛んで、次世代へとつながれるまち

■ 地域版リーディングプロジェクト

① プロジェクト名

住む人も訪れる人も安心できるまちづくり

- ② プロジェクトの内容
 - ・自主防災組織の活動強化(地区防災計画の検討や防災訓練の実施)
 - ・企業や福祉施設等と自治会との防災協定の締結促進や定期的な情報共有
 - ・防犯灯の適正設置による明るいまちづくり
 - ・ヤマビル対策の強化



大根地区 地域まちづくり計画

■ 目指す地域(まち)の姿

① 目指すまちの姿(将来像)

安全・安心・清々しいやさしいまち

② 基本理念

安心に、いつまでもいきいきと暮らせる住み良いまち

■ 地域づくりの基本目標

- ① 自然を大切にするまち
- ② 子ども、高齢者、社会的弱者の誰もが快適で、安全な生活環境づくりへ努力するまち
- ③ いやしの場づくりへ努力するまち
- ④ 人間関係を豊かにするまち
- ⑤ 思いやりとやさしさを持つ、元気な子どもを育てるまち

■ 地域版リーディングプロジェクト

① プロジェクト名

子どもたちの地域の居場所づくり

- ② プロジェクトの内容
 - ・ひろはた自習・相談室の運営支援
 - ・子ども食堂の運営
 - ・学校と連携した子どもの居場所づくりを考え るボランティア協議会設立の検討



鶴巻地区 地域まちづくり計画

■ 目指す地域(まち)の姿

① 目指すまちの姿(将来像)

水と緑と眺めを楽しめる、人にやさしいにぎわいのあるまち

② 基本理念

誰もが誇りと愛着の持てる「住みたい・住んでよかった鶴巻まちづくり」

■ 地域づくりの基本目標

- ① 温泉を楽しめるにぎわいと活力のあるまち
- ② 安全で安心して暮らせる人にやさしいまち
- ③ 歴史、文化、環境を大切にし景観を楽しめるまち
- ④ 人との交流を深め、互いに助けあうまち

■ 地域版リーディングプロジェクト

① プロジェクト名

地域社会の活動拠点を活用した取組み

- ② プロジェクトの内容
 - ・地域活動拠点間の連携
 - ・地域活動拠点を生かしたイベントの開催
 - ・地域活動拠点を生かしたオープンな休憩場所 (住民向け、来訪者向け)の提供など



西地区 地域まちづくり計画

■ 目指す地域(まち)の姿

- ① 目指すまちの姿(将来像)
 - ・豊かな自然環境を維持し、四季を感じることができる美しい町並みのあるまち
 - ・個性豊かで元気とにぎわいのあるまち
- ② 基本理念
 - ・誰もが安心して暮らせるよう、互いに協力します
 - ・住民同士のふれあいを通じて地域の活性化を進めます

■ 地域づくりの基本目標

- ① まちの魅力、にぎわいの創出
- ② 道路・交通環境の整備
- ③ 防災・防犯・安全の強化
- ④ 教育・文化・福祉の拡充、交流の促進
- ⑤ 農林業の振興

■ 地域版リーディングプロジェクト

- ① プロジェクト名
 - にぎわいと自然を結ぶ骨格軸の形成
- ② プロジェクトの内容
 - ・渋沢駅周辺の活性化
 - ・西中学校体育館と西公民館の複合施設の活用
 - ・道路・交通環境の整備





上地区 地域まちづくり計画

■ 目指す地域(まち)の姿

豊かな自然と交通環境との調和、人・まち・資源を生かした魅力と活力あるまち

■ 地域づくりの基本目標

- ① 多様な介護予防運動に取り組む笑顔があふれるまち
- ② 豊かな自然や地域資源を利活用した新しい地域おこしを目指すまち
- ③ 里地里山の豊かな自然と共生し、住む喜びを感じるまち
- ④ 地域の生活にあった交通手段を維持し、便利で暮らしよいまち

■ 地域版リーディングプロジェクト

- ① プロジェクト名
 - 上地区イノベーション
- ② プロジェクトの内容
 - ・まちづくり委員会として農園ハイクを支援 (「いなか暮らしふるさと塾」との連携)
 - ・まちづくりの担い手育成塾の実施 (上小学校の小規模特認校を生かし、PTAと 連携するなど、子育て世代の移住を促進)



市民との協働・連携による策定経過

社会経済状況や時代の変化に的確に対応し、「市民一人ひとりが自分らしく輝き未来を描くことができる計画」とするため、計画づくりのスタート段階から、市民と「協働・連携」し、市民と行政がお互いに本市の現状や課題を共有しながら、それぞれの立場で責任と役割を認識するとともに、各地区が有する資源や特性を生かし、魅力の向上と地域の活性化を図るための計画づくりを進めました。

市民ワークショップ

新総合計画の策定に当たり、市民との「協働・連携」による計画とするため、幅広い世代・分野の意見やアイデアを取り入れるなど、市民自らがまちづくりへの参画主体となっていただくことを目的に開催しました。

市民ワークショップでいただいたご意見は「市民アイディアブック」としてとりまとめ、 新総合計画の施策を検討するための基礎資料として活用しました。





地域まちづくり計画策定会議

地区まちづくり委員会は、身近な地域の様々な課題について、公共的な役割を担っていただいている重要なパートナーです。

地区まちづくり委員会を中心に市内8地区で「地域まちづくり計画策定会議」を発足していただき、個性や魅力を生かした「地域が考えるまちづくり計画案」を検討いただきました。 また、地区に属する各学校(西中学校、渋沢中学校、秦野曽屋高校、秦野総合高校、秦野高校、上智大学短期大学部、東海大学)の学生が委員として参加しました。





■ オンライン・タウンミーティング及び各種関係団体との意見交換・情報提供等

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年8月18日から、秦野市公式 YouTube はだのモーピクにおいて新たな総合計画の素案の説明動画を公開し、オンラインによるタウンミーティングを開催しました。

また、各種関係団体との意見交換会を行うとともに、令和2年10月17日から、各地区の公民館等で開催した公共施設フォーラムにおいて、素案に関する意見交換を行いました。





市民意識調査

新総合計画における具体的な施策や目標設定の基礎資料とするため、市内在住の方、市外 在住の方、転出入・市内転居者を対象にアンケート調査を実施しました。

パブリック・コメント

広報はだの、ホームページ等を活用したパブリック・コメントを実施して、新総合計画案 に対するご意見・ご提言をいただきました。

■市民との協働・連携の取組みの概要

一门以上 3 加州 产加5 3 4人加 7 2 7 例 4			
区分		概要	
市民ワークショップ		 開催日程:令和元年(2019年)7月~8月 テーマ:第1回「このまちで育てたい、学びたいみらいにつなぐ子育て」とは/第2回「みんなに教えたいこのまちの資源とは」/第3回「人生100年時代。秦野での豊かなセカンドライフとは 参加者数:延べ81名 	
地域まちづくり計画策定会議		参加者数:計178人開催状況:計28回開催	
オンライン・タウンミーティング及 び各種関係団体との意見交換・情報 提供等		・オンライン・タウンミーティング再生回数:合計3,304回・各種団体との意見交換・情報提供等:令和2年(2020年)10月~12月に計10回開催	
市民意識調査	市民意識調査 (市内在住の方)	市内在住の満16歳以上の市民から2,000人を無作為抽出、799件回収(回収率40.0%)平成30年(2018年)11月~12月実施	
	市外在住者 アンケート調査	秦野市にふるさと納税をされた方から、近県にお住まいの方300人を抽出、96件回収(回収率32.0%)平成30年(2018年)11月~12月実施	
	転出入・市内転居 者アンケート調査	市役所において転出届、転入届、転居届のいずれかを提出した方計1,812名平成30年(2018年)10月~令和元年(2019年)9月実施	
パブリック・コメント		・素案に対するパブリック・コメント:123件・計画案に対するパブリック・コメント:120件	



令和3年3月発行

秦野市総合計画 はだの2030プラン[ダイジェスト版]

■発行 秦野市政策部総合政策課

〒257-8501 秦野市桜町1-3-2

https://www.city.hadano.kanagawa.jp/